

寺やお墓参りはご家族でお参りください。
親から子へ、子から孫へと引き継がれます。
寺との関係も自然と理解いただけます。

御礼／お願ひ

御礼・お願い・ご紹介・定例の催しをご案内するページです。
いつも読んでくださる方には、いつものご案内でも、始め

て読んでくださる方には、新鮮なご案内です。

※お施餓鬼の受付はサマータイム

お施餓鬼の受付時間は、八月一日から三日までの朝七時から午後一時です。場所は例年と同じ本堂です。午前中は無理という方は、午後でもかまいませんが、山門前の建物にお越しください。玄関右手の呼び鈴を押してください。

※年中行事には是非ご参加ください

年中行事（正月祈祷・春秋彼岸・お盆法要）には是非ご参加ください。お盆の法要（おせがき）は近在の和尚様方が出頭されて厳粛に行われます。春と秋の彼岸は、工夫をこらした催し物をします。正月祈祷は一年をすがすがしい気分で始めるための十分ほどの法要です。本堂はすべて椅子席です。お墓参りをするだけでは供養にはなりません。寺での行事にご参加ください。

※靈園管理費納付御礼

靈園管理費を大多数の方に納付いただきありがとうございます。ただ、数軒のお家で未だ納付いただい

ております。お納めください。お申しださるようお願いします。

日曜の朝の坐禅会（八月は休会です）

毎週日曜日の朝六時から七時まで、松岩寺本堂での坐禅に一般の方も参加できます。朝六時に鐘をつきますから、それまでに本堂に入つてください、初心の方にも丁寧に坐り方をご案内します。

三十分ほど坐つて休憩、残りの十五分ほど終わりです。

ごいっしょに姿勢をたたして、呼吸を調べてみませんか！

【仏像を彫る会】講師 高野竜生

第一・四日曜日 午後一時半～四時半まで
第三土曜日 午後一時半～四時半まで

【金つき教室】講師 花輪滋實

【声を出して元気になる】講師 加藤純子
月に一度 午後一時半～三時

※年忌法要後の食事は寺でもできます

壇信徒会館（三階建）は、年忌法要後の食事にお使いいただけます。壇信徒会館の二階は椅子席で二十席。三階は畳に座布団で四十名くらいまで会食できます。お使いください。

さて、これをどうしようかと、思案しました。今年のお盆に「来年までの宿題です」と、写経用紙を配つても、回収できるのはいかほどか。やはり、寺で写経できる場所を提供するのが良いと、思い至ったわけです。

ところで、写経するのに一番必要なものは何か。筆か墨か。ちがうんですね。誰にも邪魔されないで、没頭できる時間なんです。家にいたのでは、玄関のベルはなる。電話もある。テレビの音もする。小一時間、自由になるのは難しい。

これが写経の魅力です。

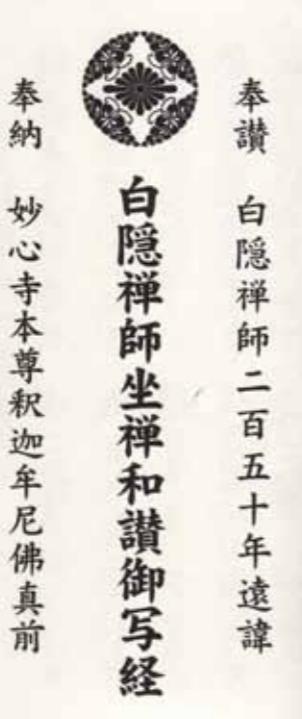
字なんか下手でもいいんです。筆なんて何年も手にしたことがないんですけど、写経だといって寺へ来れば

いんです。写経だとあって寺へ来れば何からも束縛されない時間ができる。

今年は江戸時代の禅僧・白隱禪師が亡くなられて五十年になります。それに因んで妙心寺派全寺院の壇家さんに写経をしていただこうと、大きな箱に入れた写経用紙が届けられました。

前からやらねばと思っていたのですが、実現せずにいました。そんな重いお尻をたたいてくれたのは、ご本山・妙心寺です。

今年は江戸時代の禅僧・白隱禪師が亡くなられて五十年になります。それに因んで妙心寺派全寺院の壇家さんに写経をしていただこうと、大きな箱に入れた写経用紙が届けられました。



みなさんにそんな場所を提供するために、少し準備が必要です。まずは、正座ではなくて、立席とそのテーブル。

何曜日の何時から何時までと時間を決めて、その時間内の都合の良い時にきて、好きな時間に帰る。そんな会にしようと思っています。九月初旬にお届けする秋彼岸のご案内に、確定したことが書けると思います。乞うご期待。

8月13日未明から16日夕方まで

墓地ではお花とお線香を用意しています